

おひさま



1年生 学年通信 No.53
2024年(令和6年)
1月 12日(金)

思いやりの心 広げよう



新しい年・3学期もはじまり、子どもたちは気持ちを新たに頑張っています。3学期の1年生の目標は、「たのしいクラスにするために、思いやり算をつかおう」となりました。今年度の始業式で校長先生が話された、助け合う・引き受ける・声をかけ合う・分かち合うの思いやり算。子どもたちは、2学期の保育所の子を招待して行った秋のテーマパークでも思いやり算をつかい、優しい言葉をかけたり友達と協力したりしながら取り組んできました。3学期もその学びをつなげ、友達同士で思いやりのある行動をしたり、さらには友達のすてきな思いやりの行動を見つけたりできるようになったらと思います。

さっそく休み時間には、竹とんぼを上手に飛ばすコツを教えてあげたり、「一緒にやろう」と誘ったりと、思いやり算がたくさん見られました。これからもたくさんの思いやりの心が広がるよう、みんなで取り組んでいきたいと思います。

お知らせとお願い

○生活科「かぞくはなかよし」の取り組みについて

生活科「かぞくはなかよし」(教科書90-95ページ)で、家族のために自分ができることを考えたり実際に行動に移したりすることを通して、家族の一員としての自分の役割について考える学習を行います。これから2月までの間、「かぞくをえがおにする ぽかぽか大きくせん」として、以下のような活動を予定しています。子どもたちの活動に、温かい声かけをお願いします。

かぞくをえがおにする ぽかぽか大きくせん

～18日(木)

- ・家族が笑顔になる場面はどんなときか観察する
- ・家族のために自分ができることを考える

【「ぽかぽか大きくせん」の内容を決める】

～28日(日)

- ・自分で決めた「ぽかぽか大きくせん」を実行する
(お手伝い、弟の世話をするなど)

【それぞれの「ぽかぽか大きくせん」の途中経過を報告し合う。】

～2月初め

- ・「ぽかぽか大きくせん」をパワーアップさせ、継続する
(お家の方に聞いた、お手伝いのコツをやるなど)

【作戦の結果を報告する。】